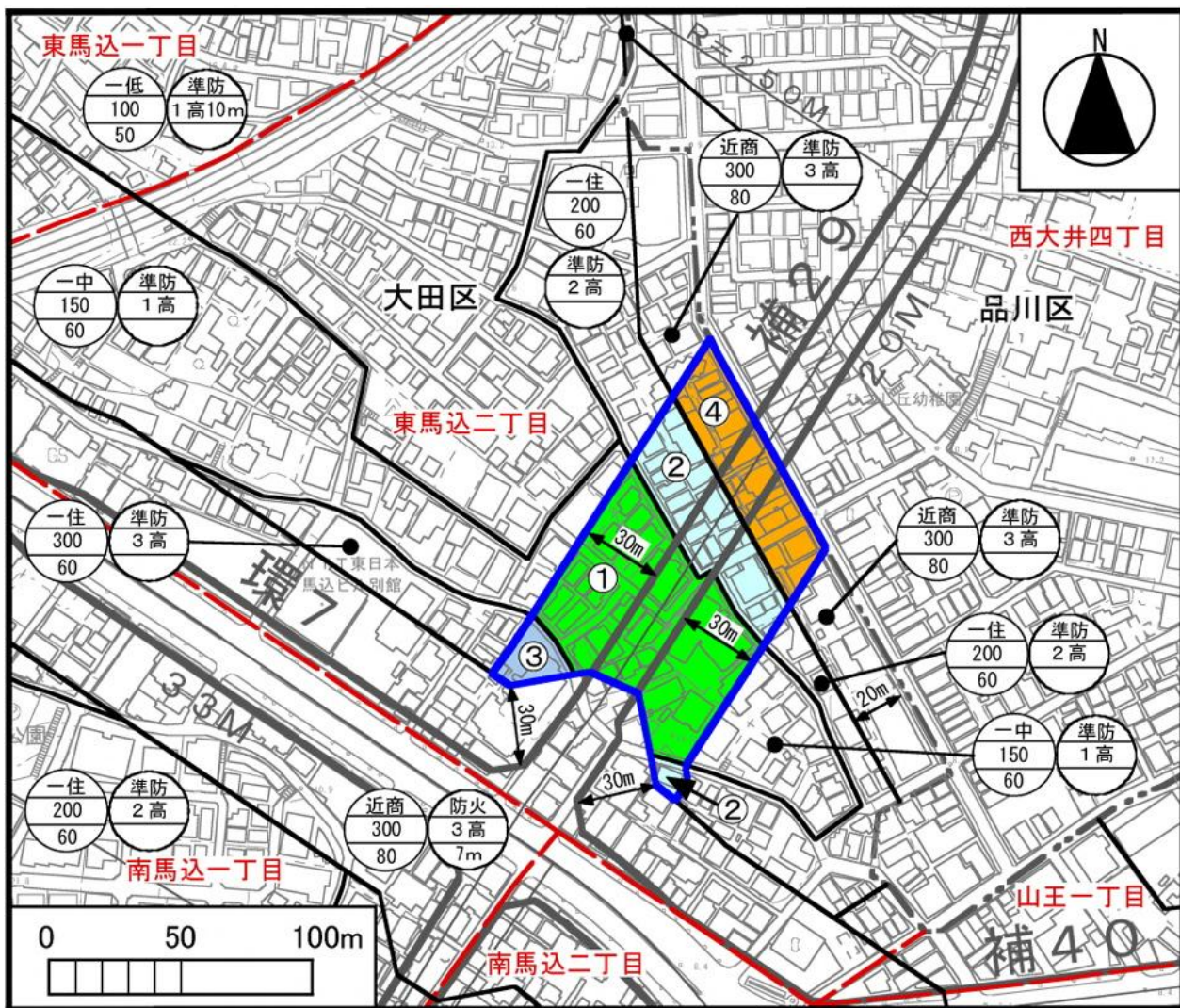


◆建物の建築の基準（高度地区、防火地域等）変更の素案の概要



下記の黄色の部分の赤字が実際に変更を予定している部分です。

	現況 変更	用途 地域※	建ぺい率 (%)	容積率 (%)	高度地区		防火指定	日影規制※		
					最高限度 ※	最低限度		規制1	規制2	測定面
①	現況	1中高	60	150	1高	—	準防火（新防火）	3h	2h	4m
	変更	1中高	60	200	2高	7m	防火	3h	2h	4m
②	現況	1住	60	200	2高	—	準防火（新防火）	4h	2.5h	4m
	変更	1住	60	200	2高	7m	防火	4h	2.5h	4m
③	現況	1住	60	300	3高	—	準防火（新防火）	5h	3h	4m
	変更	1住	60	300	3高	7m	防火	5h	3h	4m
④	現況	近商	80	300	3高	—	準防火（新防火）	5h	3h	4m
	変更	近商	80	300	3高	7m	防火	5h	3h	4m

- ※用途地域 1 中高…第1種中高層住居専用地域
 ・中高層住宅のための地域。病院、大学、500㎡までの一定の規模以下の店舗などが建てられる。
- 1 住 ……第1種住居地域
 ・住居の環境を守るための地域。住宅のほか、3,000㎡までの店舗などが建てられる。
- 近商 ……近隣商業地域
 ・周辺住民が日用品の買物などをする施設等が立地する地域。住宅や店舗のほか小規模の工場も建てられる。
- ※最高限度 1 高 ……第1種高度地区
 2 高 ……第2種高度地区
 3 高 ……第3種高度地区
- ※日影規制 規制1 ……敷地境界線からの水平距離が5mを超え、10m以内の範囲における日影時間（例4h…4時間）
 規制2 ……敷地境界線からの水平距離が10mを超える範囲における日影時間（例2.5h…2時間半）
 測定面 ……日影時間の測定面高さ（平均地盤面からの高さ）